

体験活動参加型（八百津町合同乳幼児学級）

学校名等	八百津町合同乳幼児学級
実施日時	令和2年11月11日(水)
会場	八百津町野上地区のサツマイモ畑
参加人数	16組の親子、町教委スタッフ6名
学習課題(分野)	おおきなおいも ほれるかな?(家族)
運営者の願い	今年度、初めて最後の家庭教育学級となり、今回は町内のすべての乳幼児学級生さんに案内状を出して呼びかけて実現しました。 芋ほり学習は小学校や中学校の活動も含めて、十年近く前から継続しています。今回はコロナ禍のため、学級生が自分の手で苗を植える作業はできませんでしたが、たくさん掘って家庭でも味わってほしいと思います。
学 習 の 内 容	
<p><1. はじめの挨拶及び講師紹介></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町教委担当者の話に続き、講師の尾関一夫さんの紹介があった。 <p><2. 尾関講師のお話></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 今年度は苗を植えることができなかったため、教育委員会の方にも手伝っていただき、1000株近くの苗を植えた。 ② 「サツマイモの花」の写真をもとに、こんなきれいな紫の花が咲く、芋は根っここのところで成長する。 ③ 例年は、収穫した芋を、八百津町の産業祭で焼き芋や切り干しにして配ったり、町内の「しおなみ農産物直売所」で販売したりしている。  <p><3. 親子で芋ほり作業開始></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「疲れちゃった。」「頑張ろう。」「まだ、ここにもあるよ。」「焼き芋は好きかな。」など親子の楽しい会話が聞かれた。 ・親さん同士では、「芋は家でどうやって保存すればいいの?」「こんなにたくさん収穫して、どこにお裾分けしようかな?」など各家庭への芋のお土産にうれしい会話が合った。 <p><4. 焼き芋と切干の試食></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に尾関さんが準備された焼き芋や切り干しをみんな味わうことができた。 <p><アンケートより></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の芋ほりには、子どものお友達づくりと地域で親同士がつながるために参加しました。 ・CC ネットによる取材もありましたが、後で親子での活動の様子を振り返ってみるのが楽しみになりました。 	



コロナ禍で家庭教育学級として集まることが難しい状況にあって、家族ごとに指定された畑での作業、マスクや手袋の着用、検温、手洗い、消毒など様々な配慮を行い、青空のもとで開催されました。



乳幼児にとっては自然の中での楽しい楽しい土いじりでした。親子で芋ほりという共通の目的に向かって、家族の会話もはずみました。



一つの乳幼児学級だけでなく、他地域の学級生にも呼び掛けることで、八百津町全体で仲間づくりをしようという願いが感じられ、少子化の中で工夫した取組となりました。